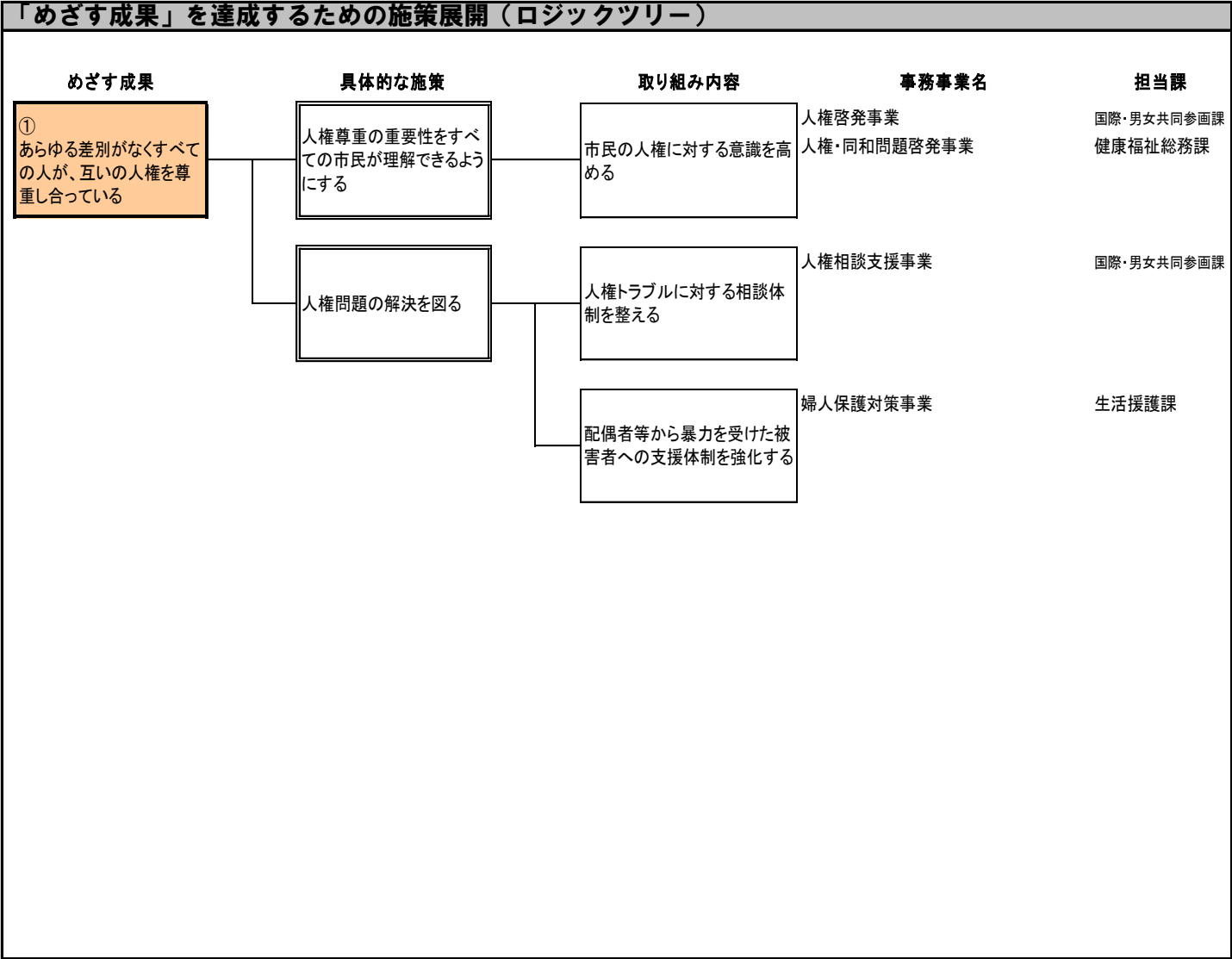


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
7－1－1 あらゆる差別がなくすべての人が、互いの人権を尊重し合っている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	互いに認め合う社会をつくる
	めざす成果	あらゆる差別がなくすべての人が、互いの人権を尊重し合っている 年齢、性別、国籍、障がいの有無などによる差別がなく、また、家庭、地域、学校、職場などあらゆる場面において、誰もがその人らしく生き生きと活動しています。



総合計画掲載指標①	
地域に差別意識はないと思う市民の割合	
計画策定時 現状値	60.7%
実績値 (H22)	
中間目標値 (H23)	65.0%
目標値 (H25)	70.0%

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート	
主な取り組み内容	【人権尊重の重要性をすべての市民が理解できるようにする】 ・12月の人権週間を中心に、広く市民に人権意識を持ってもらうため、人権講演会を開催するなどの各種啓発事業を開催し、市民及び職員の人権意識向上に努めました。 ・中学生人権作文、ポスターコンテストを行い、児童生徒の人権に対する意識の向上に努めました。 【人権問題の解決を図る】 ・人権擁護委員会と協働して、人権トラブルに対する市民相談を行いました。 ・「女性に対する暴力をなくす運動週間（11月12日～25日）」にあわせて、11月19日にイオンライトコートにてDV防止キャンペーンを行い、パネル展示や啓発冊子を配布しました。

構成事業に対する考え方 （事業の量及び実施手法）	・大和市人権指針に基づき、様々な人権意識啓発事業をより一層推進していくため、人権施策推進確認シートを活用して、庁内で進行管理を行います。 ・人権擁護委員会と連携して、人権問題の解決を積極的に図っていきます。 ・厚木人権擁護委員協議会と連携し、情報を共有するなどして、人権意識啓発活動に活かしていきます。 ・DV防止キャンペーンや市のホームページ等を利用して市民の意識啓発に努めます。
-----------------------------	--

今後の展開方針		
注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。		
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充		（該当する事務事業）
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化	・DVやセクハラ問題など、男女共同参画意識啓発事業と共通する項目について、連携を図っていきます。	（該当する事務事業） 人権啓発事業
その他見直し	・社会動向を注視し、現行の事務事業との整合性も図りながら、人権施策推進確認シートの項目の追加を検討するなど、よりわかり易い取り組みとなるよう改善を図ります。	（該当する事務事業） 人権啓発事業

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	